



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2021.5月号

新型コロナウイルス感染症に伴う当館の対応について

開館しています

プラネタリウム

投影実施中

イベント

申込制にて開催

○今後の状況により、開館日や行事の予定などが変更となる場合があります

○ご迷惑をおかけして大変申し訳ありませんが、ご理解・ご協力をお願いします

最新情報につきましては、ホームページ等でご確認下さい。



新館長就任

▲ 昭和 48 (1973) 年の五月節句飾り

「博物館に勤めていて、嬉しかったことは何ですか？」

職業体験で来館する中学生が必ず発する質問です。昨年度まで民俗担当の学芸員だった私は、「担当した展示をお客さんが熱心に見てくれているとき」「調べていて新たな発見をしたとき」と答えてきました。

コロナ禍において、各地の博物館はインターネットを通じた情報発信に力を入れています。当館も昨年4月に子ども向けコンテンツ集「おうちで楽しむはくぶつかん」を新設し、この3月には「5分でわかる平塚学入門」を加えました。「5分でわかる平塚学入門」は、各分野の学芸員が音声で解説している親しみやすい動画コンテンツです。毎週金曜日に更新していますので、ぜひチェックしてみてください。

一方で、博物館の原点は実物資料を集め、調べ、保管し、展示することにあります。実物資料を多くの方にご覧いただける場が展示です。インターネットでは立体的な資料の質感、匂い、感触までは伝えることはできません。どんなに世の中が進歩しても変わらないこと、それはたくさんの実物資料に出会える場が博物館であるということです。

館長という立場になった今、来館されたお客様のすべてに、「来て良かった。また来たい」と思っていたら博物館でありたいと思います。そのために魅力的な展示はもちろん、プラネタリウム・行事のすべてにわたり、職員一同工夫を凝らして取り組んでまいります。

たいへん未熟な館長ではありますが、市民の皆様と一緒により良い博物館に向けて力を尽くしてまいりたいと思います。当館へのご支援・ご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

平塚市博物館館長 濱野達也 はまのたつや

月のクレーター

展示場所：1階 寄贈品コーナー

展示期間：5月13日(木)～6月6日(日)

5月30日まで、1階特別展示室では特別展「火球と隕石」を開催中で、様々な火球や習志野隕石を紹介中です。

地球は厚い大気に守られているため隕石が落下する事は少ないですが、大気のない月ではそのまま月面に衝突し、衝撃によって穴ぼこができます。これをクレーターと呼びます。

月には数えきれないほどの、たくさんのクレーターがあります。様々な形のクレーターをご紹介します。



▲指輪のような形をしたガッサンディクレーター
(NASAの月探査機LROが撮影)

自然教室 「春の里山観察」

多くの種類の花が咲きほこり、生き物が活発に活動する季節です。市内吉沢地区の里山を歩きます。霧降の滝を通過して、あぜ道の花を観察します。

開催日：5月15日(土)

時間：午前9時30分～午前11時30分

参加料：無料

定員：20名(応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)

申込方法：往復はがき、または電子メール(muse-event@city.hiratsuka.kanagawa.jp)に行事名・氏名・住所・電話番号を記入して申込み。

締切：5月8日(土) 当日消印有効(メールの場合は同日中)。

備考：雨天中止・小学生以下は保護者同伴のこと。



▲ヒメジョオンの花

星を見る会 月と春の星を見よう

春の星空には「肉眼では1つの星にしか見えないけれど望遠鏡で見ると2つの星が寄り添って見える」二重星がたくさん隠れています。月とともに美しい春の二重星を望遠鏡で観察しましょう。



開催日時：5月21日(金) 午後7時～午後8時30分

会場：博物館屋上

定員：15組(1組4人まで、応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)

申込方法：往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入)もしくは、博物館ホームページの応募フォームから申込み(右のQRコードもご利用ください)

締切：5月8日(土) 当日消印有効、応募フォームは当日中



★ 5月のプラネタリウム ★

「習志野隕石のふるさと」

隕石はどこからやってきて、何がわかるのでしょうか。

特別展で展示中の習志野隕石がたどった軌跡や様々な隕石のふるさとを、プラネタリウムのシミュレーション機能を使って再現します。

5月	月	火	水	木	金	土	日
午後2時						5/1	2
						☆	☆
午後2時	3	4	5	6	7	8	9
						☆	☆
午後2時	10	11	12	13	14	15	16
						☆	☆
午後2時	17	18	19	20	21	22	23
						☆	☆
午後2時	24	25	26	27	28	29	30
						☆	☆

- ・定員：32名／自由席(座れる席は一席おきになります) ・投影日時：右上の表を参照
- ・観覧料：200円 (18歳未満65歳以上の方は無料／65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)
整理券を当日午前9時より受付で配布(今回に限り代表者のみでも可、5枚まで)
その後、午後1時15分～午後1時45分に観覧券を販売
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、午後1時45分までに3階にお越しください
- ・入場前に連絡先の記入と検温を行っていただきます(体温が37.5℃以上の方とそのお連れ様はご入場いただけません)
- ・マスクの着用をお願いします ・投影開始後のご入場、途中退場はできません

新着任者紹介

新年度が始まりひと月。多くの方が新生活に慣れてきた頃でしょうか。平塚市博物館でも人事異動・新採用により、4月から新しい職員が着任しました。今後ともよろしく願いいたします。



4月から博物館学芸担当に参りました川端清倫かわばたきよともと申します。専門は考古学で、縄文時代がメインフィールドです。

平塚市博物館も、このコロナ禍で行事や展示に制限が多く、来館者・参加者の方々には御不自由をおかけしていますが、各分野の学芸員が工夫して、Webなどでの取り組みも進めています。これからも皆さんに楽しんでもらえる博物館でありたいと思います。館ともども、よろしく願いいたします。

はじめまして、4月から新しく民俗担当の学芸員として採用された、福田麻友子ふくだまゆこです。

大学では、水族館で死亡した生物の供養について研究していました。平塚市には、畜霊碑や豚霊碑、ウミガメの供養碑などがあるそうなので、実際に見に行くのが楽しみです。

社会人としても学芸員としても未熟な点ばかりですが、皆さんとの関わりを通して、勉強をしていきたいと思っています。よろしく願いいたします。



【予告】 燻蒸作業くんじょうのため、休館します 【期間】 6月8日(火)～18日(金)

博物館が所蔵する資料は、地域の記憶を伝え、地域のこれからの考えるための大切な財産です。この資料を虫やカビの害から守るために、「燻蒸(くんじょう)」という作業を行なっています。

これにともない、6月8日(火)から18日(金)までの期間を休館とさせていただきます。休館中、館内への立入はできませんが、電話等のお問い合わせには応じることができます。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

